

## 【佐那河内村】

### 校務DX計画

- ・次世代校務支援システムの導入に向けては、徳島県教育情報化推進協議会に継続的に参画し、県内で統一されるシステムの導入および活用を推進する。

- ・教職員による校務PCへの手入力業務や紙台帳による管理業務については、学校ICTサポーターを通じて、業務効率化に資するツールを校務PCに導入することで、教職員の負担軽減を図る。

- ・デジタルサイネージを職員室に導入し、行事予定や出張予定を常に投影し確認できるようにすることで、教職員間の情報共有の効率化を図る。

- ・村教育委員会と学校間の情報共有やデータのやり取りについては、メールやグループウェアを活用し、USBメモリ等紛失、盗難のリスクがある電子記録媒体の使用を控える。

以上の取り組みにより校務の効率化を図ることで、教職員の業務負担を軽減し、児童生徒の学校生活や学習状況について協議し対応する時間を確保できるよう、教職員の働き方改革を推進する。